

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 免疫チェックポイント阻害薬スクリーニング検査セットの使用状況調査 』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 薬剤部 職位・氏名 主任 今川 貴仁

【試料・情報の利用目的】

悪性腫瘍(がん)に対して、免疫チェックポイント阻害薬(薬品名:オプジーボ®、キイトルーダ®、イミフィンジ®、テセントリク®、イジユド®、バベンチオ®、ヤーボイ®、リブタヨ®)を使用している方を対象とします。これらの薬剤による特有の免疫関連有害事象(irAE、一般的にいう副作用)は出現時期が様々であり、早期に発見する仕組みが必要です。このため、当院では免疫チェックポイント阻害薬の投与前に各種臓器機能を把握(スクリーニング)可能なスクリーニング検査セットを作成し、運用しております。

今回、取得した試料・情報は、免疫チェックポイント阻害薬を使用する方に対する、投与前のスクリーニング検査セットの使用状況を確認することを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、安全な抗がん薬投与、免疫関連有害事象(irAE)を早期発見することにつながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2025年1月より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

他機関への提供は行わないため、該当せず。

【試料・情報の取得方法】

対象者:2022年9月～2024年6月までに東邦大学医療センター大橋病院において、免疫チェックポイント阻害薬を投与された方およそ100名。

方法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大橋病院 研究代表者:今川 貴仁 役職:主任

【利用する者の範囲】

東邦大学医療センター大橋病院 研究代表者： 今川 貴仁 役職：主任

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大橋病院 研究代表者： 今川 貴仁 役職：主任

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は 2026年 12 月 31 日までに下記へご連絡下さい。また、2 親等以内の家族、法定代理人からの申し出にも対応いたします。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 薬剤部
職位・氏名 主任 今川 貴仁
電話：03-3468-1251 内線：7648